

英語	英語C (看護学科)
----	------------

《履修上の留意事項》第1回目の授業には必ず出席すること。

《担当者名》鎌田 禎子 sach@hoku-iryo-u.ac.jp

【概要】

看護の実践的な場面でのコミュニケーション能力修得をめざすクラス。

【学修目標】

- ・医療現場で実際に必要とされる英語表現や専門用語の定着や拡充をはかり、実践的に活用できる能力を身につける。
- ・医療や健康等についての記事を読んで大意把握の能力を身につけ、さらに内容の正確な理解に努める。
- ・毎回のライティング課題によって、伝えたいことを英文で表現する力を養う。

【学修内容】

回	テーマ	授業内容および学修課題	担当者
1	Introduction	授業方法、評価方法の説明等。	鎌田
2	Lesson 1 Communicate to Care	4 技能の演習	鎌田
3	Lesson 2 Communicate to Understand	4 技能の演習	鎌田
4	Lesson 3 Communicate to Listen	4 技能の演習	鎌田
5	Lesson 4 Communicate to Meet Someone	4 技能の演習	鎌田
6	Lesson 5 Communicate to Correct	4 技能の演習	鎌田
7	Lesson 6 Communicate to Empathize	4 技能の演習	鎌田
8	Lesson 7 Communicate to Encourage	4 技能の演習	鎌田
9	Lesson 8 Communicate to Comfort	4 技能の演習	鎌田
10	Lesson 9 Communicate to Apologize	4 技能の演習	鎌田
11	Lesson 10 Communicate to Criticize	4 技能の演習	鎌田
12	Lesson 11 Communicate to Persuade	4 技能の演習	鎌田
13	Lesson 12 Communicate to Manage Differences	4 技能の演習	鎌田
14	Lesson 13 Communicate to Inform	4 技能の演習	鎌田
15	Lesson 14 Communicate to Appreciate	4 技能の演習	鎌田

【授業実施形態】

面接授業

授業実施形態は、各学部（研究科）、学環、学校の授業実施方針による

【アクティブ・ラーニング】

導入している

【評価方法】

平常点 50% (小テスト・課題など) 定期試験(筆記試験) 50%
小テストは毎回返却し、質問に応じる。

【教科書】

Care to Communicate, Communicate to Care, 宮原哲, 川内規会(松柏社)

【学修の準備】

- ・ 毎回授業の最初に、前回授業内容についての小テスト、および英作文の課題を実施する。教科書、プリント、ノート等を活用して学習内容を復習し、理解を深めて準備すること(40分)。
- ・ 予習としては、次回の授業範囲のテキストを学習し、用語の意味等を理解しておくこと(40分)。

【ディプロマ・ポリシー(学位授与方針)との関連】

DP5. 多様な文化や価値観を尊重して地域社会に貢献できる能力を身につけている。
DP4. 保健・医療・福祉をはじめ、人間に関する様々な領域の人々と連携・協働できる能力を身につけている。

【その他】

この科目は主要授業科目に設定している